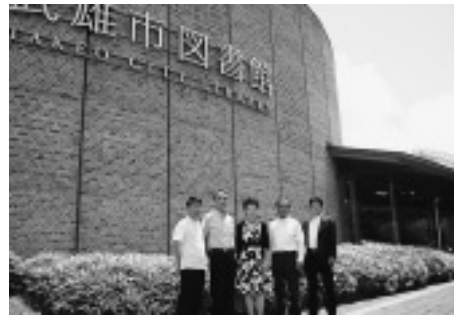


# 先進事例の視察・研修

会誠鶴  
武雄市図書館と大野  
城市総合窓口を視察

佐賀県武雄市の市立図書館は全国的に有名で、我が会派鶴誠会を含め、1か月で30団体以上の視察があります。



武雄市図書館にて

武雄市の職員も、自分たちの市が全国から注目されることに胸を張って誇れると話されていました。人口5万人の都市ですが、武雄市図書館を中心として、まちが活気づいているのが大変印象的でした。大野城市は人口約9万9000人で、面積は鶴ヶ島市より少し広いくらいです。市役所内は銀行のようであり、住民票や納税証明書を購入発券機があり、私たちが初めて見るものでした。

空大  
長野県飯田市を視察

7月11日と12日の2日間、長野県飯田市で「再生可能エネルギーの導入による持続可能な地域づくりに関する条例」について、視察をしました。

飯田市は、持続可能な地域づくりを目指して、太陽光、風力、河川の流水などを利用して得られる再生可能エネルギーの地域での活用を支援しています。

小規模水力発電は発電効率が約80%と高く、その発電量は、メガソーラーに匹敵することでした。

鶴ヶ島市でも、水量の調整などの工夫で、小規模水力発電は、不可能ではないように思われました。



小規模水力発電が行われる予定の沢

# こんな活動もしています

普通救命講習を受講

平成25年7月26日、鶴ヶ島消防署で普通救命講習を全議員が受講しました。



防災訓練に参加

25年8月25日、市立杉下小学校で「第27回鶴ヶ島市防災訓練」が行われました。

議会も災害対策支援本部として全議員が参加しました。想定災害の発生とともに訓練会場である杉下小学校へ参集。参集途中で遭遇した被災現場の状況を記録し、議員全員が持ち寄り、精査し、議員が収集した情報として市災害対策本部長（市長）へ提供するという情報伝達訓練を行いました。今後も、災害時の議会の役割を研究していきます。



# 編集後記

今回の第3回定例会は8月27日から9月20日までの日程で行われ、平成24年度鶴ヶ島市一般会計歳入歳出決算の認定についてなど、重要案件を審議しました。

一般会計の決算は、8人の委員から構成される決算特別委員会を組織し、24年度の成果や今後の取り組み等について厳しく審査しました。

また一般質問は16人の議員が登壇し、市政に関する問題点や今後の政策展開などを問いただし、市民からの声を伝え、発展的な市政運営に取り組んでもらえるよう、各議員から積極的な発言が多数ありました。

今後も議員一同、市政発展に向けて、日々努力してまいります。

(議会報編集委員)

- 委員長 内野 嘉広
- 副委員長 出雲 敏太郎
- 委員 山中 基充
- 委員 持田 敏明
- 委員 大野 洋子
- 委員 松村 和子